

国内グループ会社

ゼオンケミカルズ米沢

会社紹介

ゼオンケミカルズ米沢は、ファインケミカル製品の生産会社として 1996 年に設立され、1997 年よりリーフアルコール[※]を主原料とした合成香料の生産を開始しました。

さらに、1998 年からは「ジシクロペンタジエン」を主原料とした反応射出成形用配合液も生産しています。また、2006 年 4 月から稼働した日本ゼオンの化学品研究棟での研究の受託業務も行っています。

※ リーフアルコール

C5 留分から得られる 2-Buthyne を出発原料としたグリーン系の合成香料



渡辺誠社長



ゼオンケミカルズ米沢

環境安全活動

1. 安全活動競技会の実施

当社は、6 年間無事故無災害を継続しています(2013 年 3 月現在)。安全活動の一環として年 2 回の競技会を継続して行っています。2012 年は、第 2 回「異常察知競技会」を開催しました。今回のテーマは「休日点検時の巡視ルート」とし、制限時間がある中、安全・5S の観点から工場敷地全体をくまなく点検し、あらかじめ仕掛けられていた異常を発見できたかを競いました。仕掛けられた異常のほかに、想定していなかった異常も発見される等、日頃の成果が発揮されました。今後も創意工夫を凝らし継続して安全・環境保全活動を行っていきます。



異常察知競技会の様子

2. 環境関連データ

ゼオンケミカルズ米沢(株)		2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	4	4	2	5	4
	使用量(トン)	17	13	1,231	1,897	1,773
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.4	0.5	0.5
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	223	59	87	186	187
	埋立処分量(トン)	10	4.2	0.4	0.4	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	-	14,165	10
CO ₂ 排出量(トン)		1,170	489	815	940	1,017
エネルギー使用量(原油換算、kL)		509	290	455	505	439

地域との共生活動

上杉雪灯籠まつりへの参加

上杉雪灯籠まつりは、市民参加による平和への願いを目的の一つとし、米沢市の松が岬公園内鎮魂の丘にて献灯が行われます。当社でも地域との共生活動の一環として、毎年雪灯籠 2 基を製作して参加しています。雪灯籠は、(1)土台部分を踏み固め、(2)枠に雪を入れ踏み固め、(3)2 日間放置して凍らせ、(4)下書き通りに削り完成します。一見楽しそうに見えますが、外気温は終日氷点下で極寒・吹雪に耐えながら行っています。今年はボランティア活動用に作成したウェアを着て 2 日間、延べ 25 名が活動しました。



本堂前に制作した雪灯籠